

「専門医・認定臨床医生涯教育の履修項目及び単位」に基づく
2017年度 単位付与項目

日本リハビリテーション医学会 理事長 久保 俊一

大項目	項 目	履修単位
(1) 学会参加の単位	a) 日本リハビリテーション医学会学術集会 第54回日本リハビリテーション医学会学術集会(2017年岡山) (以下「年次学術集会」) 第1回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会(2017年大阪) (以下「秋季学術集会」)	20単位
	b) 日本リハビリテーション医学会地方会学術集会 (以下「地方会」) ※随時。開催日時については学会誌・ホームページをご参照下さい。	10単位
	c) 日本リハビリテーション医学会が認める国際学会(以下「国際学会」) ISPRM(2017年アルゼンチン)	10単位
	f) リハビリテーション医学に関係のある全国規模の学会学術集会 (以下「関連学会」) 日本整形外科学会、日本リウマチ学会、日本神経学会、日本義肢装具学会、 日本臨床神経生理学、日本脊髄障害医学会、日本老年医学会、日本脳性麻痺研究会、 日本脳卒中学会、日本脳神経外科学会、日本末梢神経学会、 日本摂食嚥下リハビリテーション学会、日本高次脳機能障害学会、 日本脳性麻痺の外科研究会、日本小児神経学会、日本認知症学会、日本心臓リハビリテーション学会、 日本骨代謝学会、日本腎臓リハビリテーション学会、 日本ニューロリハビリテーション学会、日本ボツリヌス治療学会、日本運動療法学会 ※全22学会 開催日時についてはホームページをご参照下さい。	10単位
(2) 教育研修講演等受講の単位	a) 「年次学術集会」「秋季学術集会」で行われる教育研修講演	10単位
	b) 「地方会」で行われる教育研修講演	10単位
	c) 日本リハビリテーション医学会が主催または後援する研修会 (以下「関連研修会」) 病態別実践リハビリテーション医学研修会、 義肢装具等適合判定医師研修会、 臨床筋電図・電気診断学入門講習会、 脊損尿路管理研修会、 小児のリハビリテーション実習研修会、 福祉・地域リハビリテーション実習研修会、 「動作解析と運動学実習」実習研修会、 義手・義足適合判定医師研修会(アドバンスコース) 職業リハビリテーション研修会、 嚥下障害実習研修会 リハビリテーションに活かす医療コーチング研修会 回復期リハビリテーション病棟専従医師研修会【アドバンスコース】 急性期病棟におけるリハビリテーション医師研修会	20単位
	e) 「関連学会」で行われる教育研修講演	10単位
	f) 地方で定期的に行われる研究会や学術集会での教育研修講演	10単位
(3) 論文の単位	a) 学会誌「The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine」 (以下「リハビリテーション医学」) 英文誌「Progress in Rehabilitation Medicine」(以下「PRM」) 掲載の原著、短報、症例報告、総説等の筆頭著者	30単位
	同 筆頭著者以外の著者	10単位
	b) 「リハビリテーション医学」「PRM」以外のリハビリテーション関連雑誌の筆頭著者 (全9誌) American Journal of Physical Medicine and Rehabilitation、 Archives of Physical Medicine and Rehabilitation、 Journal of Rehabilitation Medicine, Disability and Rehabilitation、 Physical Medicine & Rehabilitation, Clinical Rehabilitation*、 International Journal of Rehabilitation Research、 European Journal of Physical and Rehabilitation Medicine、 Journal of Rehabilitation Research and Development	20単位
	同 筆頭著者以外の著者	10単位
(4) 等の学会発表	a) 「年次学術集会」・「秋季学術集会」・「国際学会」でのシンポジウム、パネルディスカッション、特別講演等の筆頭演者	15単位
	b) 「年次学術集会」・「秋季学術集会」・「国際学会」での一般発表(口演、ポスター)の筆頭演者	10単位
	c) 「地方会」での発表筆頭演者	10単位
	d) 「年次学術集会」・「秋季学術集会」・「関連研修会」・「地方会」・「関連学会」での教育講演、「関連研修会」での実習担当者	15単位

<註>

* 洋雑誌